

様式J07 実績報告書記入例(1/2ページ目)

説明

令和6年度 クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた  
充電・充てんインフラ等導入促進補助金 パリアフリー公募 実績報告書

一般社団法人次世代自動車振興センター 代表理事 殿

私（申請者）は、クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金交付規程第12条第1項の規定に基づき、以下の通り報告いたします。

申請日	令和7年1月20日
<input type="checkbox"/>	共同申請がある場合は✓してください。

1. 申請者に関する事項

(1) 住所	〒1030027 東京 中央区日本橋1丁目5番2号 ○○ビル4階		
(2) 氏名又は名称 <small>(法人等の場合は、名称)</small>	フリガナ トウキョウニホンバシカフシキガイシャ	法人番号(13桁)	0 000 000 000
(3) 代表者名	フリガナ ニホンバシ イチロウ	代表者名	日本橋 一郎
(4) 申請者の区分	<input type="checkbox"/> 地方公共団体 <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人 (マンションの管理組合法人を含む) <input type="checkbox"/> リース会社		
(5) 連絡先等	TEL 03-0000-0000	FAX 03-1111-1111	MAIL ○○○○@□□□□.jp
(6) 管理NO.	B 12345		

2. 充電設備の設置工事に関する事項

(1) 設置場所	住所 〒1030027 東京 中央区日本橋1丁目5番2号		設置区分(該当するものを選択して下さい)
	名称	日本橋自動車道 日本橋サービスエリア 上り線	高速道路SA・PA
(2) 設置工事開始日	令和6年12月5日	(4) すべての支払完了日	令和6年12月25日
(3) 設置工事完了日	令和6年12月10日		

3. 計画変更に関する有無について

(以下の該当するものに✓してください。)

補助金の交付決定通知後、申請内容又は工事内容に計画変更がある

補助金の交付決定通知後、申請内容又は工事内容に計画変更がない

※ 申請者は、第9条第2項の交付決定の通知を受けた後に、当該通知に係る申請の内容を変更しようとするときは、あらかじめセンターが定める様式による計画変更承認申請書をセンターに提出し、センターが定める様式による計画変更承認通知書により承認を受けなければならない。

4. 振込先

補助金振込先	口座名義 <small>(カタカナ)</small>	トウキョウニホンバシカフシキガイシャ						
	名称	日本橋	銀行コード	支店名等	一丁目	支店コード	1 2 3	
	金融機関名と店名	<input checked="" type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組	1 2 3 4	<input type="checkbox"/> 本店 <input checked="" type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所	1 2 3			
口座番号	預金種目(該当するものにレを記入)			口座番号(右詰で記入)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 普通・総合 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> その他	1	2	3	4	5	6 7	
	センター確認							

※様式J07は2枚で1組です。必ず2枚合わせて提出してください。  
※「申請の手引き」を確認の上、記入してください。

1	申請日	すべての提出書類の用意が完了し、メールを送信する日付を記入してください。
2	共同申請	共同申請がある場合は、忘れずに✓してください。
3	申請者	法人からの申請は、本人確認書類に記載のある代表権を持つ方の名前にしてください。 記入する項目と提出する本人確認書類に違いがないか確認してください。 (特に、名称の「株式会社」の有無や、住所の番地モレ等に注意してください。)
4	申請者の区分	該当する区分に間違いのないよう1つだけ✓してください。
5	連絡先	実績報告書について問い合わせる場合がありますので、日中連絡のつく連絡先と担当者名を記入してください。
6	管理NO.	交付申請書受領時にセンターから連絡したメールに記載の管理NO.を記入してください。 (交付申請書に記入頂いた既設充電設備の交付決定番号とは異なります。)
7	設置場所	充電設備防護用部材を設置工事する場所の住所を正確に記入してください。 高速道路に設置の場合、設置場所の名称は、道路名、エリア名、上下線を記入してください。 (「○○エリア」のみではなく「上り線」「下り線」を区別し記入ください。) 提出するすべての書類に、同一の設置場所住所および名称を記入する必要があります。
8	工事スケジュール	(2)～(4)のすべての日付(具体的な日付)を、記入してください。 設置工事完了日は様式J09 充電設備防護用部材等設置工事完了報告書の設置工事完了日と一致することが必要です。
9	計画変更有無	該当する区分に間違いのないよう1つだけ✓してください。
		※記入の誤りにより補助金の振込ができないケースがありますので、添付する通帳等の写しと相違がないように記入してください。
10	口座名義	申請者の口座名義(フリガナ)を記入してください。 ※申請者と異なる場合振込できません。必ず申請者の口座名義を記入してください。
	金融機関と店名	振込先銀行と支店名を記入し、該当する部分に✓をしてください。 ゆうちょ銀行の場合は、他行からの送金の際に使用する「金融機関コード9900」+「3桁の支店コード」を記入してください。
	預金項目	該当する種目に✓をしてください。
	口座番号	右詰めで記入してください。 ゆうちょ銀行の場合は、他行からの送金に使用する「7桁の口座番号」を記入してください。

様式J07 実績報告書記入例(2/2ページ目)

説明

5. 手続代行者に関する事項(手続代行を第三者に依頼する方のみ記入)

(1) 手続代行者住所	〒 1030027 東京  中央区日本橋1丁目5番2号			
(2) 手続代行者法人名等	フリガナ トウキョウニホンバシケンセツカブシキガイシャ 東京日本橋建設株式会社			
(3) 手続代行者連絡先等	TEL	FAX	MAIL	※日中連絡できる番号を記入
	03-2222-2222	03-3333-3333	△△△△@■■■■.jp	
	フリガナ ニホンバシ サブロー		フリガナ 担当姓名	
	所属 建築部		担当姓名 日本橋 三郎	

6. 充電設備防護用部材本体および充電設備防護用部材設置工事補助金申請に関する事項

<input checked="" type="checkbox"/>	私(申請者)は今回申告した充電設備防護用部材設置工事以外の費用を「補助金申請額」「見積書」「請求書」に含めていないことを誓約致します。				
(1) 工事対象の充電設備基数	1 基	※補助上限額は1基あたり高速道路SA・PA道の駅 50万円 20万円			
(2) 工事内容	<input type="checkbox"/> 既設の充電設備防護用部材を撤去し、新規購入の充電設備防護用部材を設置する。 <input checked="" type="checkbox"/> 既設の充電設備防護用部材を移設する。 <input type="checkbox"/> 既設の充電設備防護用部材を撤去し、充電設備防護用部材は設置しない。				
(3) 会社別請求一覧	充電設備防護用部材販売会社 / 工事施工会社	請求書発行日	有効期限の確認	請求金額(税抜き)	請求対象 充電設備防護用部材 設置工事
	東京日本橋建設株式会社	令和7年1月26日	<input checked="" type="checkbox"/>	250,000 円	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	円	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
(4) 補助金上限額	500,000 円	※補助上限額は1基あたり高速道路SA・PA道の駅 50万円 20万円			
(5) 補助金申請額	250,000 円	※補助金申請額は請求書に対し千円未満切り捨て、税抜き金額で記入して下さい。			

11	手続代行者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人名は、正式名称を記入してください。(通称名称は、不可)</li> <li>・手続代行者は、原則として工事施工会社です。添付する請求書等に記載される法人名と異なる場合、手続代行者と認められません。</li> <li>・申請内容について日中問い合わせできる連絡先と担当者名を記入してください。</li> </ul>
12	補助金申請額、見積書についての誓約	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金申請額および請求書には今回申告した充電設備防護用部材設置工事以外の費用が含まれていないことを確認して✓してください。</li> </ul>
13	充電設備の基数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電設備防護用部材設置工事対象の既設の充電設備の基数を入力してください。(充電設備防護用部材の数量ではありませんのでご注意ください。)</li> </ul>
14	工事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当する工事内容に✓を入れてください。</li> </ul>
15	会社別請求一覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・請求書を発行した充電設備防護用部材販売会社および工事施工会社ごとに記入してください。</li> <li>・請求書の有効期限が期限内であることを確認して✓してください。</li> <li>・請求書の対象を「充電設備防護用部材本体」または「設置工事」から選択し✓してください。</li> </ul>
16	補助金上限額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助上限額は充電設備防護用部材の設置工事をする対象の充電設備の基数で決定致します。(充電設備防護用部材の数量では上限額は変動しませんのでご注意ください。)</li> <li>・補助上限額は充電設備防護用部材の設置工事をする対象の充電設備1基あたり高速道路SA・PAは50万円、道の駅は20万円です。</li> </ul>
17	補助金申請額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電設備防護用部材本体と設置工事の請求書金額を合算後、補助対象外(今回申告した充電設備防護用部材設置工事以外の費用)の項目が無いことを確認して補助金申請額を算出してください。(補助申請額は請求書に対し千円未満切り捨て、税抜き金額で記入してください。)</li> </ul>